

情報が瞬時に受け取れる時代。よき伝統を固持しつつ 確かな目と心で、川越地区からはじまるオピニオンメディア。

HOME ガールズトーク チャット ルネッサンス グルメ ライトアップ コミュニティー 会社案内

お問合せ パール・ジャパン



## 勝利に導く演舞を 県立松山高校応援団 名細公民館で

11月 23, 2015 / By MiyukiOkabe / 0 Comments / Posted in: ルネッサンス / Tagged in: 松山高校応援団



名細公民館で活動をする「男のゆうゆう塾（斉藤誠代表）」「男の生涯現役学」共催で県立松山高校応援団による演舞が一般公開された。

現在の応援団構成は1年生4名2年生12名の16名。この日は吹奏楽部とのコラボレーション。応援団小高リーダー長は川越市立霞ヶ関西中出身。その他にも川越出身の団員がおり親近感がわく。応援団といえ、太鼓の響きも欠かせない。太鼓の音に見学者の赤ちゃんもびっくり。しかし、気迫あふれ、集中力と団結力の演舞に、名細地区の子供たちは「かっこいい！」とため息。

松山高校応援団は学校創立2年後の大正14年11月、当時の川中（現在の県立川越高校）対抗戦や体育祭のために発足。しかし、昭和47年の卒業生を最後に休部状態に。しかし昭和56年に復活運動がおこる。その先頭にたったのが現在、東松山市議会議員 齋藤雅男氏だ。その熱心な行動は実を結び昭和57年に応援団は見事復活。さらにOBによる熱血指導、現役学生の気力、体力、知力、そして根性の相乗効果で現在に至っている。

齋藤雅男市議は「団が後輩に引き継がれ、途絶えずに現在も活動をしている。これはOBと後輩の現役のお陰。感謝と敬意の想いでいっぱいです。応援団は私の青春そのもの。がんばれ松高応援団」とエールをくれた。

人生を振り返るとき、高校生活の3年は特別な色を持つ。その時代の松高応援団の勇姿。鮮やかだ。

Search

### 最近の投稿

[川越の新しい顔がもうひとつ。](#)

[アルデージェJ1昇格に思う](#)

[第3弾 ネコノミクス 一](#)

[番街・はるり銀花で陶猫展](#)

[勝利に導く演舞を 県立松山高校応援団 名細公民館で](#)

[着物にも冬支度 りさいくる着物あさぎセール](#)

### カテゴリー

[news \(6\)](#)

[ガールズトーク \(12\)](#)

[グルメ \(10\)](#)

[コミュニティ \(42\)](#)

[チャット \(19\)](#)

[ライトアップ \(8\)](#)

[リンク \(2\)](#)

[ルネッサンス \(17\)](#)

### facebook



有限会社パール...  
35 いいね!の数

このページに「いいね！」

「いいね！」した友達はまだいません

